

科目名	心理学史
科目名(英訳)	History of Psychology
科目ナンバー	HW241D04
担当者 (非)は非常勤講師	松井 孝雄
単位数	2
開講学年	2年
開講セメスター	春期毎週
履修順序・履修情報	
担当者及び時間割	【春学期】 松井 孝雄:金5ー6
カリキュラムの中での位置付け ／DP(ディプロマ・ポリシー)	本科目は「心理学基礎科目」に区分される。 【ディプロマ・ポリシー(DP)】2024年度入学生以降対象 ①:◎ ③:○
身につく基礎力 / 身につく汎用力	課題設定力 クリティカル思考力 / 専門的知識・技能 国際的な視野

授業の主旨 (概要)	科学としての心理学はわずか1世紀あまりの歴史しかもたないが、その間に方法論・考え方の根本的転換や研究分野の多様化などを含めた激しい変遷を経てきている。それゆえ、心理学全体について幅広い見識を得るためには心理学史の知識が必須であるといえる。本講義の目的は、単に歴史的経緯をなぞるだけではなく、現代の心理学を総合的に捉え、社会で必要とされる知識や技能につなげるための背景として心理学史を学ぶことにある。																																																	
具体的 達成目標	授業の主旨に基づき、以下を達成目標として位置づける。 ・心理学における主義や方法論の変遷について人に説明できる。 ・心理学の知見にふれたとき、それがどのような背景をもった研究であるのかおおよその見通しがつくようになる。																																																	
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>【内容】</td><td>心理学史を学ぶ視点</td></tr> <tr> <td></td><td>【授業外学習】</td><td>事後: 講義で解説した基礎心理学の流れをまとめ、主なできごとと人物を組み合わせて時代順に並べられるようにしておく。</td></tr> <tr> <td>2</td><td>【内容】</td><td>連合主義</td></tr> <tr> <td></td><td>【授業外学習】</td><td>事前: 教科書の2章と配布資料をよく読んでおく。質問を考え、よい質問が浮かんだら提出する。</td></tr> <tr> <td>3</td><td>【内容】</td><td>感覚・知覚研究</td></tr> <tr> <td></td><td>【授業外学習】</td><td>事前: 教科書の3章と配布資料をよく読んでおく。質問を考え、よい質問が浮かんだら提出する。</td></tr> <tr> <td>4</td><td>【内容】</td><td>精神物理学</td></tr> <tr> <td></td><td>【授業外学習】</td><td>事前: 教科書の4章と配布資料をよく読んでおく。質問を考え、よい質問が浮かんだら提出する。</td></tr> <tr> <td>5</td><td>【内容】</td><td>心理学の独立</td></tr> <tr> <td></td><td>【授業外学習】</td><td>事前: 教科書の5章と配布資料をよく読んでおく。質問を考え、よい質問が浮かんだら提出する。</td></tr> <tr> <td>6</td><td>【内容】</td><td>行動主義</td></tr> <tr> <td></td><td>【授業外学習】</td><td>事前: 教科書の11・12章と配布資料をよく読んでおく。質問を考え、よい質問が浮かんだら提出する。</td></tr> <tr> <td>7</td><td>【内容】</td><td>認知心理学</td></tr> <tr> <td></td><td>【授業外学習】</td><td>事前: 教科書の13章と配布資料をよく読んでおく。質問を考え、よい質問が浮かんだら提出する。</td></tr> <tr> <td>8</td><td>【内容】</td><td>小テスト1・まとめ</td></tr> <tr> <td></td><td>【授業外学習】</td><td>事前: テストに備えてこれまでの内容を復習しておく。 事後: 教科書などを参照してできるだけ完璧な解答を作成する。</td></tr> </table>		1	【内容】	心理学史を学ぶ視点		【授業外学習】	事後: 講義で解説した基礎心理学の流れをまとめ、主なできごとと人物を組み合わせて時代順に並べられるようにしておく。	2	【内容】	連合主義		【授業外学習】	事前: 教科書の2章と配布資料をよく読んでおく。質問を考え、よい質問が浮かんだら提出する。	3	【内容】	感覚・知覚研究		【授業外学習】	事前: 教科書の3章と配布資料をよく読んでおく。質問を考え、よい質問が浮かんだら提出する。	4	【内容】	精神物理学		【授業外学習】	事前: 教科書の4章と配布資料をよく読んでおく。質問を考え、よい質問が浮かんだら提出する。	5	【内容】	心理学の独立		【授業外学習】	事前: 教科書の5章と配布資料をよく読んでおく。質問を考え、よい質問が浮かんだら提出する。	6	【内容】	行動主義		【授業外学習】	事前: 教科書の11・12章と配布資料をよく読んでおく。質問を考え、よい質問が浮かんだら提出する。	7	【内容】	認知心理学		【授業外学習】	事前: 教科書の13章と配布資料をよく読んでおく。質問を考え、よい質問が浮かんだら提出する。	8	【内容】	小テスト1・まとめ		【授業外学習】	事前: テストに備えてこれまでの内容を復習しておく。 事後: 教科書などを参照してできるだけ完璧な解答を作成する。
1	【内容】	心理学史を学ぶ視点																																																
	【授業外学習】	事後: 講義で解説した基礎心理学の流れをまとめ、主なできごとと人物を組み合わせて時代順に並べられるようにしておく。																																																
2	【内容】	連合主義																																																
	【授業外学習】	事前: 教科書の2章と配布資料をよく読んでおく。質問を考え、よい質問が浮かんだら提出する。																																																
3	【内容】	感覚・知覚研究																																																
	【授業外学習】	事前: 教科書の3章と配布資料をよく読んでおく。質問を考え、よい質問が浮かんだら提出する。																																																
4	【内容】	精神物理学																																																
	【授業外学習】	事前: 教科書の4章と配布資料をよく読んでおく。質問を考え、よい質問が浮かんだら提出する。																																																
5	【内容】	心理学の独立																																																
	【授業外学習】	事前: 教科書の5章と配布資料をよく読んでおく。質問を考え、よい質問が浮かんだら提出する。																																																
6	【内容】	行動主義																																																
	【授業外学習】	事前: 教科書の11・12章と配布資料をよく読んでおく。質問を考え、よい質問が浮かんだら提出する。																																																
7	【内容】	認知心理学																																																
	【授業外学習】	事前: 教科書の13章と配布資料をよく読んでおく。質問を考え、よい質問が浮かんだら提出する。																																																
8	【内容】	小テスト1・まとめ																																																
	【授業外学習】	事前: テストに備えてこれまでの内容を復習しておく。 事後: 教科書などを参照してできるだけ完璧な解答を作成する。																																																

	9	【内容】	19世紀末の心理学			
		【授業外学習】	事前: 教科書の6章と配布資料をよく読んでおく。質問を考え、よい質問が浮かんだら提出する。			
	10	【内容】	比較心理学			
		【授業外学習】	事前: 教科書の7章と配布資料をよく読んでおく。質問を考え、よい質問が浮かんだら提出する。			
	11	【内容】	個人差の研究			
		【授業外学習】	事前: 教科書の8章と配布資料をよく読んでおく。質問を考え、よい質問が浮かんだら提出する。			
	12	【内容】	精神分析学			
		【授業外学習】	事前: 教科書の9章と配布資料をよく読んでおく。質問を考え、よい質問が浮かんだら提出する。			
	13	【内容】	ゲシュタルト心理学			
		【授業外学習】	事前: 教科書の10章と配布資料をよく読んでおく。質問を考え、よい質問が浮かんだら提出する。			
14	【内容】	小テスト2				
	【授業外学習】	事前: テストに備えてこれまでのクイズと問題を復習しておく。 事後: 教科書などを参照してできるだけ完璧な解答を作成する。				
15	【内容】	まとめ				
	【授業外学習】					
授業方法	主に講義形式で実施するが、学生から質問が提出されればそれに対応する。					
成績の評価方法	2回の小テストで評価する。ただし場合によっては小テストの内容を再度レポートとして提出させて評価を補う可能性がある。					
成績の評価基準	出席回数が全体の2/3に満たない場合は欠格とする。2回の小テストを100点満点に換算し、60点以上を合格とする。					
教科書						
	No	書籍名	著者名	出版社	価格	ISBN/ISSN
	1.	『心理学史』	大山正	サイエンス社	2310	978-4781912592
参考文献						